

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	3. 美術館調査研究事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	5年間計画額		
経常	単独	通常	0	0	418	実施計画	-	
							平成28年度	-
							平成29年度	-
							平成30年度	-
							平成31年度	-
						令和2年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		461

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							461

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います。 【令和3年度】美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います。 【令和4年度】美術館事業に反映させるため、美術作品や作家等の調査を行います。</p>	<p>(事業の目的) 美術館活動に反映させるため、美術作品及び美術関係資料の収集、保存、展示、普及に関する調査研究を行います。</p>	<p>(事業の効果) 事業成果は長期間の継続した活動によるものです。市立美術館としての独自性は調査研究活動により生み出すことができます。</p>
<p>(事業実施上の課題点) 長期の活動により結実する事業のため、単年度では成果を出すことが困難です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和3年度以降の展覧会に向け、佐倉ゆかりの作家の基礎調査、また国内所蔵のオランダ絵画の調査を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) 佐倉ならではの美術館を目指し、「佐倉学」の視点での佐倉の美術史の構築には、継続した作品及び作家の調査が必要です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	122	146	△24
10	231	232	△1
11	8	8	0
17	100	100	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源								0	461	0	461